



CA92344-5123-01

Windows Server IoT 2022 for Storage インストールのご利用にあたって

このたびは、当社の製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

Windows Server IoT 2022 for Storage インストールオプションのご利用にあたり、本紙をご覧になり、FUJITSU Server PRIMERGY を使用する準備を行ってください。

2022 年 10 月
富士通株式会社

Windows の OS を開封する

以下に記載する手順に従って開封してください。手順6 開始までにシステムを再起動するようメッセージが表示されても、再起動は行なわないでください。ご購入時は「リモート デスクトップ」の設定が有効になっております。OSの開封操作はクライアントコンピュータより「リモートデスクトップ接続」でも行なうことができます。ご購入時のIPアドレス・サブネットマスクは次のとおりです。

- ▶ IPアドレス:10.0.0.2 サブネットマスク:255.255.255.128

1. サーバの電源を入れます。そのまましばらくお待ちください。Windows のセットアップが起動します。
2. サーバに管理者アカウントでログオン/サインインします。
 - ▶ ご購入時の管理者アカウント・パスワードの設定は次のとおりです。
管理者アカウント:Administrator パスワード:Password-0
 - ▶ 「必ず実行してください！」画面が表示されます。内容を確認後、「ServerView Suite DVD 2」をサーバにセットして「OK」をクリックします。確認画面が表示されます。
※本操作はサーバを安定運用するうえで重要な作業です。必ず実施してください。
3. インストール対象のツールを確認し、「OK」をクリックします。各ツールのインストールが開始されます。メッセージに従って操作を行ってください。
4. インストールの完了メッセージが表示されたら、「OK」をクリックします。「開封作業完了」画面が表示されます。
5. DVD を取り出し、「OK」をクリックします。
6. システムを再起動します。
7. パスワードを入力してログオン/サインインし、ご購入時の設定を変更し初期設定を行います。
 - ▶ 管理者アカウントのパスワードの変更を行なってください。
必要に応じてIPアドレス、サブネットマスクの設定の変更を行なってください。
 - ▶ 「サーバー マネージャー」画面が表示されます。必要に応じて、各項目を設定します。
※インストールされた各ツールをご使用になる場合は、以下に公開されている各ツールのマニュアルをご覧ください。
<https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/manual/>

PRIMERGY TX1310M5 / TX1320M5 / TX1330M5 / RX1330M5に関する留意事項

ServerView Agentlessはインストールされません。必要に応じてインストールしてください。

- ▶ ServerView Agentsは未サポートになります。

インストール手順はServerView Agentlessのマニュアルをご参照ください。

- ▶ <https://support.ts.fujitsu.com/?lng=jp>
次のようにメニューを選択します。[製品を選択する] - [カテゴリから探す] - [Software] - [ServerView] - [Operation] - [Agents, Agentless Service & Providers]
ServerView Agentless Management - Overview

プレインストール環境を復元する

以下に記載する手順に従って環境を復元してください。環境の復元にはServerView Installation Managerを使用します。予め、ご利用版数の留意事項をご確認ください。

- ▶ <https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/products/note/svsdvd/>
ServerView Suite DVD(Tools) のソフトウェア留意事項

1. ServerView Installation Manager で Windows Server IoT 2022 for Storage の新規インストールを行います。
ServerView Installation Manager は、「ServerView Suite DVD 1」から起動します。
2. OS のインストールが完了したら、「コントロールパネル」を起動し、「システムとセキュリティ」、「システム」、「リモート アクセスの許可」の順にクリックし「システムのプロパティ」ダイアログを表示します。
3. 「リモートデスクトップ」より「このコンピュータへのリモート接続を許可する(L)」を選択します。
4. 「コントロールパネル」を起動し、「システムとセキュリティ」、「Windows Defender ファイアウォール」、「詳細設定」の順にクリックし「セキュリティが強化された Windows Defender ファイアウォール」画面を表示します。
5. 「受信の規則」より「リモート デスクトップ - シャドウ (TCP 受信)」、「リモート デスクトップ - ユーザー モード(TCP 受信)」、「リモート デスクトップ - ユーザー モード (UDP 受信)」をすべて有効にします。

- 以上 -